

「東京」散歩学

「東京」散歩学では、鉄道網の発達やまちの変遷といった視点から、東京を知り尽くした3人の講師が、一味違ったまち歩きの見方をご紹介します。鉄道に乗って、まちを歩いて、見慣れたまちの隠れた魅力を再発見しに出かけてみませんか。

第1回

「沿線案内図に見る東京の鉄道発達史」

平成30年 **2月4日** 日
午後2時 ▶ 午後4時

いまお けいすけ
今尾 恵介 氏

(地図研究者、(一財)日本地図センター客員研究員)



私鉄沿線開発を紹介した沿線案内図や自身の著作『地図で解明!東京の鉄道発達史』(JTBパブリッシング 2016)を題材に、東京の鉄道網の発達とまちの変遷についてお話しさせていただきます。

第2回

「東京今昔町あるき」

平成30年 **2月10日** 土
午後2時 ▶ 午後4時

いづみ あさと
泉 麻人 氏

(コラムニスト)



東京をくまなく歩き、『大東京23区散歩』(朝日社 2016)をはじめとする数多くの著作経験を基に、過去から現在までの東京各地域の賑わいの変遷と魅力についてお話しさせていただきます。

第3回

「『散歩の達人』に学ぶ街歩きの楽しみ方」

平成30年 **2月18日** 日
午後2時 ▶ 午後4時

ただ たけし
武田 憲人 氏

(『散歩の達人』総括編集長)



東京を代表する情報誌『散歩の達人』(交通新聞社)の編集に長く携わり、その豊富な取材経験から、今まで気が付かなかった東京の魅力と、これからの東京の展望についてお話しさせていただきます。

会場 東京都立中央図書館 4階 多目的ホール

申込方法 次のいずれかの方法でお申し込みください。

- (1) 往復はがき 〒106-8575 港区南麻布5-7-13 東京都立中央図書館 都市・東京情報担当
- (2) WEB 都立図書館ホームページ <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

- 記入項目** ①希望する回の講座名(3講座まで)、②住所、③氏名(ふりがな)、④電話番号
※必要な方は以下も記載してください。
- ⑤手話通訳又は要約筆記の有無
 - ⑥介助者等座席、車椅子の有無
 - ⑦託児サービス(6か月～未就学児)利用希望の有無(子供の人数と年齢)



申込締切 平成30年1月14日(日) (当日消印有効) 応募者多数の場合は、講座ごとに抽選を行います。

参加無料
各回定員100名

問合せ先

調査研究に役立つ豊富な資料・充実した調べもの相談サービス

東京都立中央図書館

〒106-8575 東京都港区南麻布5-7-13 (有栖川宮記念公園内)

電話 **03-3442-8451** (代表)

HP <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

アクセス

- 東京メトロ日比谷線 広尾駅 1番出口から徒歩8分
- 東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅 徒歩20分
- 都営バス 橋86系統(日黒駅前～新橋駅前・東京タワー)愛育クリニック前 徒歩2分
- 港区コミュニティバス(ちいばす)麻布西ルート97 愛育クリニック 徒歩2分



「東京」いまむかし

Tokyo, Past and Present

～鉄道網の発達による賑わいの変遷～

How Rail Network Development Gave People New Places and Ways to Enjoy Themselves



●「山王御祭礼図」(創立中央図書館特別文庫室所蔵) 歌川国輝(1世) 天保(1830～1844)頃 山王祭の山車行列が市中を進む様を描いた錦絵

平成30年

日時 1月20日(土) ～ 3月11日(日)

月曜日～金曜日 午前10時～午後8時

土曜日・日曜日・祝日 午前10時～午後5時30分

休館日 2月1日(木) / 2月16日(金) / 3月1日(木)

場所 東京都立中央図書館 企画展示室(4階)

Tokyo Metropolitan Central Library Gallery (4F)

入場無料

リサイクルマーク
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

江戸当時の賑わいと、明治以降の鉄道網の発達により、東京各地に広がっていった賑わいの様子を、今昔も対比しながら紹介していきます。

第1章 鉄道網の発達と賑わいの広がり

明治5年に鉄道が開通して以降、東京では鉄道網の整備が進められました。大正から昭和にかけて、鉄道網の発達に伴い、観光ブームが沸き起こります。鉄道各社は沿線の開発にも力を入れて、観光名所を宣伝するために「沿線案内図」等を制作しました。これらの貴重な資料を展示し、鉄道網の発達と賑わいの地の広がりをご紹介します。



●『京王電車沿線名所図』(都立中央図書館所蔵) 吉田初三郎 京王電気軌道・出版 1928.1
「大正広重」とも称された鳥瞰図の第一人者、吉田初三郎による沿線案内図。深大寺、京王閣、多摩御陵、高尾山などの沿線の名所が紹介されています。



「東京動脈」を特別に展示します！
(栗山貴嗣氏制作・所蔵)

スタンプラリー開催

図書館内に置かれた5つのスタンプ。その全てを集めた先着3,000名様にオリジナル手ぬぐいを差し上げます。
※スタンプラリーは企画展示室(4階)で受付けます。

司書によるギャラリートーク

期間中、15時から司書による資料紹介を行います。
(公開講座開催日2月4、10、18日を除く。)

第2章 各地の賑わい

明治以降、各地に広がっていった賑わいの様子を「花」「水」「寺社」のテーマごとに、たばこと塩の博物館と当館の貴重資料によりご紹介します。



●『江戸近郊春秋遊興図屏風』(たばこと塩の博物館所蔵)
作者不明 1818～1830頃
隅田川岸の庶民の行楽を描いた屏風絵
期間限定で①春の花見【(左) 1月20日～2月15日】、②秋の紅葉狩り【(右) 2月17日～3月11日】を展示します。



●『小金井堤の桜』 絵葉書『花の東京』に所収(都立中央図書館所蔵)
出版者不明 [19-]
江戸時代から桜の名所として知られた玉川上水堤の桜並木



●『有喜寺護摩堂』 絵葉書『高尾山風光』に所収(都立中央図書館所蔵)
東京交友舎・出版 [192-]
高尾山頂にある薬王院有喜寺



●『東京名所四十八景 洲崎乃汐干』
(都立中央図書館特別文庫室所蔵)
昇斎一景 1871
潮干狩りの名所であった現在の江東区洲崎の浜辺を描いた錦絵

SNSフレームあります！
写真を撮ってSNSに発信しよう！



Description provided both in English and Japanese